



郡山市中学生長崎派遣事業 「2016ナガサキへのメッセージ」

本事業は、「核兵器廃絶都市宣言」をしている本市における平和への取り組みとして、感受性豊かな中学生を被爆地である長崎市へ派遣し、「平和のメッセージ」を伝えるとともに、平和の尊さ、核兵器廃絶の必要性を認識していただき、また、報告会等を通して広く市民の方々へ周知することを目的としています。今年度も被爆地である長崎へ市内中学生29名を派遣しました。

主催：郡山市・平和を考える市民の集い実行委員会
問合せ先：(電話)024-924-2031

(メール)soumuhoumu@city.koriyama.fukushima.jp



青少年ピースフォーラムへ参加します！！
～メンバーとの出会い・結団式～

結団式 平成28年7月28日(木) 郡山市役所特別会議室

- ・派遣者一人ひとりに団員証が手渡されました。
- ・長崎市長へ伝達する「平和のメッセージ」を郡山市長より託されました。
- ・派遣者が長崎派遣に対する誓いの言葉を述べました。
- ・事前研修会で、4つの班に分かれ、それぞれの学習テーマを決めました。



誓いの言葉を述べる派遣者



青少年ピースフォーラムへ参加しました！！
～報告会 & 報告書 & パネル展～

報告会 平成28年11月26日(土) 郡山市役所特別会議室

【第1部】

- ・日本非核宣言自治体協議会の講師派遣事業によりお出でいただいた、被爆体験家族証言・交流証言者の柿田富美枝さんによる被爆体験伝承者講話を聴講しました。

【第2部】

- ・パワーポイントを活用し、長崎派遣で実際に撮影した写真を表示しながら、生徒一人ひとりが自分の言葉で核兵器廃絶の必要性や平和への想いを訴えました。(聴講者：約120名)



報告会の様子

報告書の作成

- ・派遣中学生29名の研修成果をまとめた報告書を作成し、関係各所及び一般配布(1,000部)。

写真パネル・原爆パネル展

- ・派遣者が長崎で実際に撮影した写真に平和へのメッセージを添えて展示しました。
- ・併せて、日本非核宣言自治体協議会より譲り受けた原爆ポスターを展示しました。

【第1回】：平成28年11月25日(金)～12月9日(金) 郡山市役所本庁舎正面玄関ホール

【第2回】：平成29年2月2日(木)～15日(水) 郡山市役所本庁舎市民ギャラリー

(来場者：約1,800名)



完成した報告書

～参加者の声～

- ・中学生という感性豊かな時にこのような体験はとても意味のあることだと思います。
- ・この体験を通して学んだことを、まず身近な人へ伝え、僕から「平和」という名のバトンをたくさんの人へとつなげていきたいと強く思いました。



その後の平和活動の広まり
～派遣者が参加した平和イベント～

中学校での文化祭等に併せて各派遣者が発表会を実施

随時、希望する中学校へ写真パネル・原爆パネルを貸出し



パネル展の様子